

赤西蠣太 (1936)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 85分

初公開日 1936/06/18

公開情報 日活

【解説】

江戸時代の伊達騒動を題材とした志賀直哉の短編小説『赤西蠣太の恋』を、伊丹万作が脚色・監督した異色のコメディ時代劇。二枚目の大スターである片岡知恵蔵が、主人公の醜男と悪役の美男の二役を演じ分けた。本作を見た原作者の志賀直哉が絶賛したといわれる。

世継問題を巡る陰謀を探るため、伊達藩の江戸屋敷に一人の密偵が送り込まれた。見た目の冴えない下級武士、赤西蠣太だ。陰謀を示す証拠の書類を手に入れた蠣太は、それを持って江戸屋敷を出て国元へ帰ろうとする。しかしただ出て行ったのでは不審に思われるに違いない。彼は江戸屋敷で一番の美女といわれる腰元の小波に付け文（ラブレター）を送って袖にされれば、面目がつぶれて屋敷を逃げ出すことができると画策するのだったが…。

【クレジット】

監督 伊丹万作

原作 志賀直哉

脚本 伊丹万作

撮影 漆山裕茂

衣裳 滝井卯一

音楽 高橋半

助監督 佐伯清

毛利正樹

佐野稔

出演 片岡千恵蔵 赤西蠣太

杉山昌三九 松前鉄之助

上山草人 按摩安甲

梅村蓉子 政岡

毛利峯子 小波

志村喬 角又鱈之進

川崎猛夫 門番

関操 入船屋鯖右衛門

東栄子 奥方

瀬川路三郎 伊達兵部

林誠之助 鱧平

阪東国太郎 浅利貝之丞

矢野武男 可児才蔵

赤沢力 興津鯉之進

柳恵美子	亀千代
原健作	青鮫鱒次郎
比良多恵子	青鮫の妾お磯
香住佐代子	侍女若芽
滝沢静子	老女沖ノ石
渥美秀一郎	多古七兵衛
杉野寿一	多良肝介
市川友三郎	鞍毛平馬
富士咲実	木須長兵衛
市川吉之助	鮫崎半平
月田三郎	海老名勘十
瀬戸一司	若侍
川端繁	若侍
芝田新	菅野小助
葛木香一	伊達安芸
鳥居正	柴田外記